

オプトホールディング 4つの転換点と今後の展望

- ① オプトホールディングとは
- ② 4つの転換点
- ③ 今後の展望

① オプトホールディングとは



Group Mission

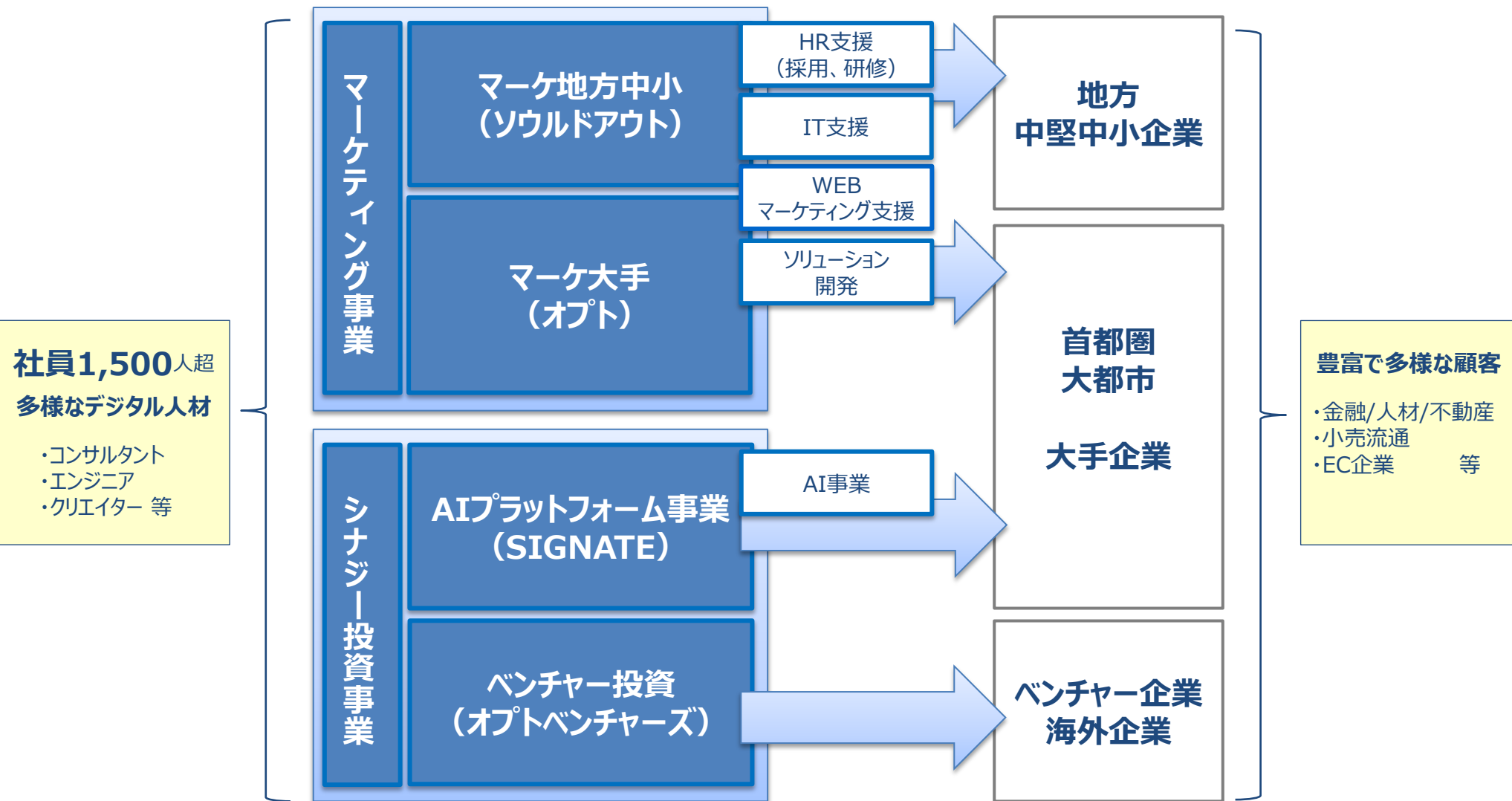
「次代の繁栄」のために新しい価値を創造し続ける

Group Vision 2030

デジタル産業革命で社会を豊かに人類を幸せに

Group Value

- ・先義後利
- ・チャレンジ（変革）
- ・楽天主義（プラス思考）
- ・社員の幸せこそ重要
- ・一人一人が社長



2

4つの転換点

- (1) マーケティング大手領域
- (2) マーケティング地方中小領域
- (3) シナジー投資事業
- (4) AIプラットフォーム事業



- ① **【マーケティング大手領域】**
マス広告からネット広告へ視聴者大移動！
- ② **【マーケティング地方中小領域】**
地方のネット広告で圧倒的NO.1シェア
- ③ **【シナジー投資事業】**
投資先IPO案件増加
- ④ **【AIプラットフォーム事業】**
日本最大規模のAIプラットフォーム事業本格始動

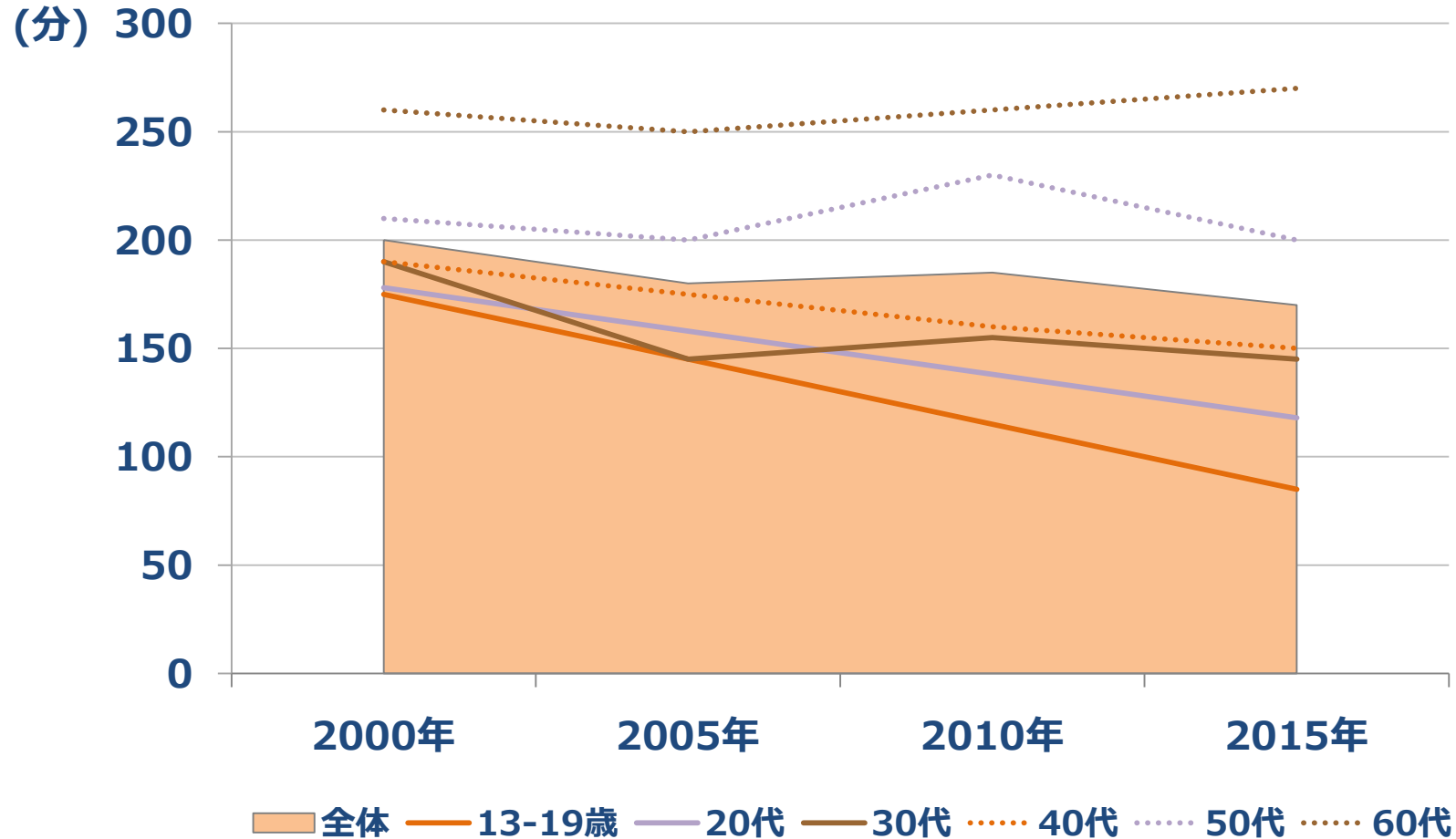
マス広告からネット広告へ視聴者大移動！

1. テレビ離れ加速

2. 新聞離れ止まらず

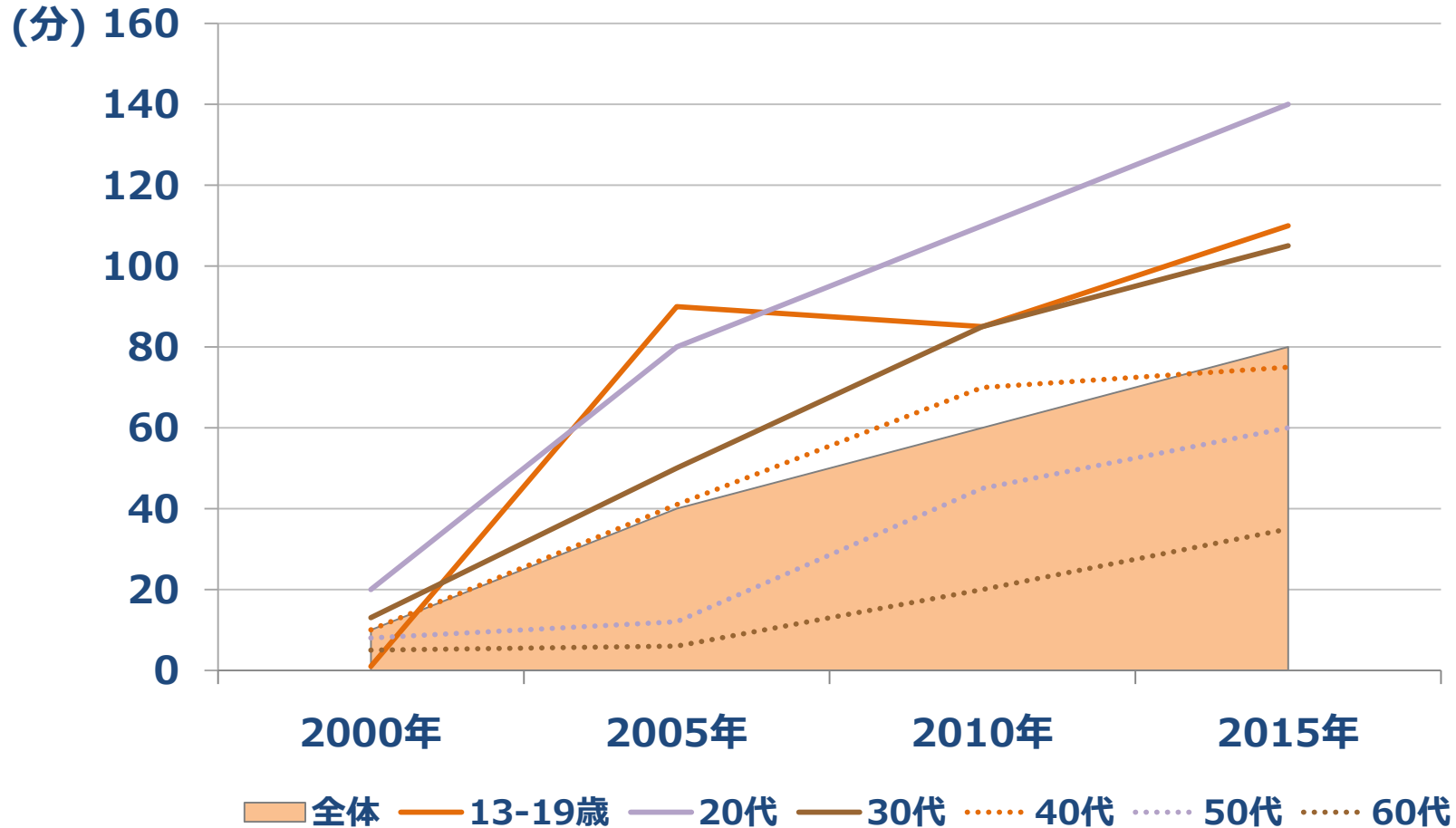
10代、20代のTV離れが急速に進んでいる 全世代でもTV離れが進んでいる

テレビ視聴時間推移（2000年～2015年、平日1日あたり、全体・年代別）



逆にネット利用時間は全世代で急速に伸長

インターネット利用時間推移（2000年～2015年、平日1日あたり、全体・年代別）

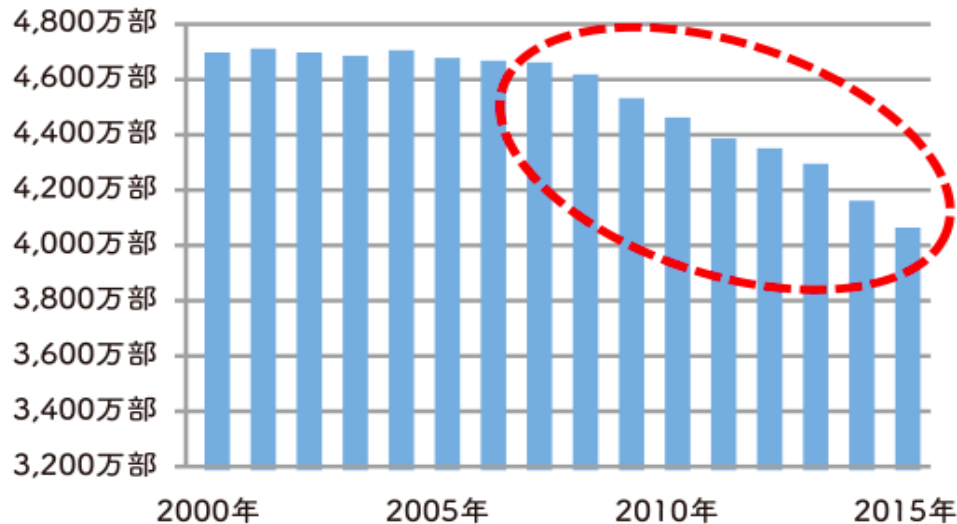


新聞読者減少、店舗集客の有力手法折込チラシ効果激減 スマートフォンの位置情報連動ツール誕生、ネット広告への予算シフト加速

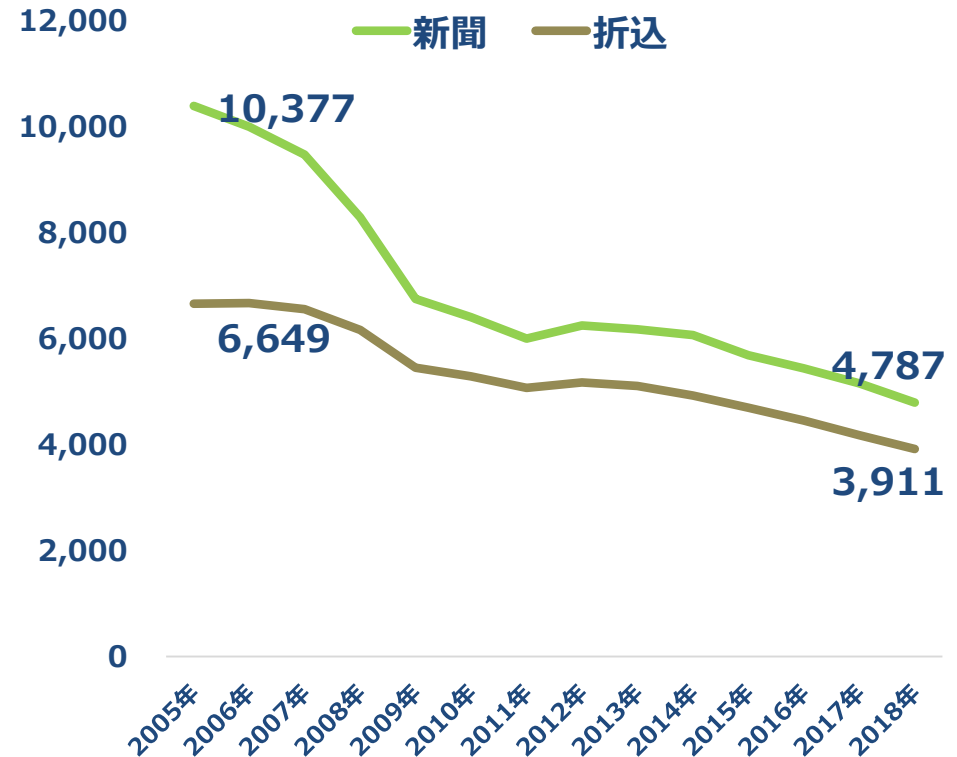
(単位：億円)

新聞購読者の減少

新聞購読部数の推移



※出処：平成27年 新聞の発行部数と世帯数の推移 日本新聞協会



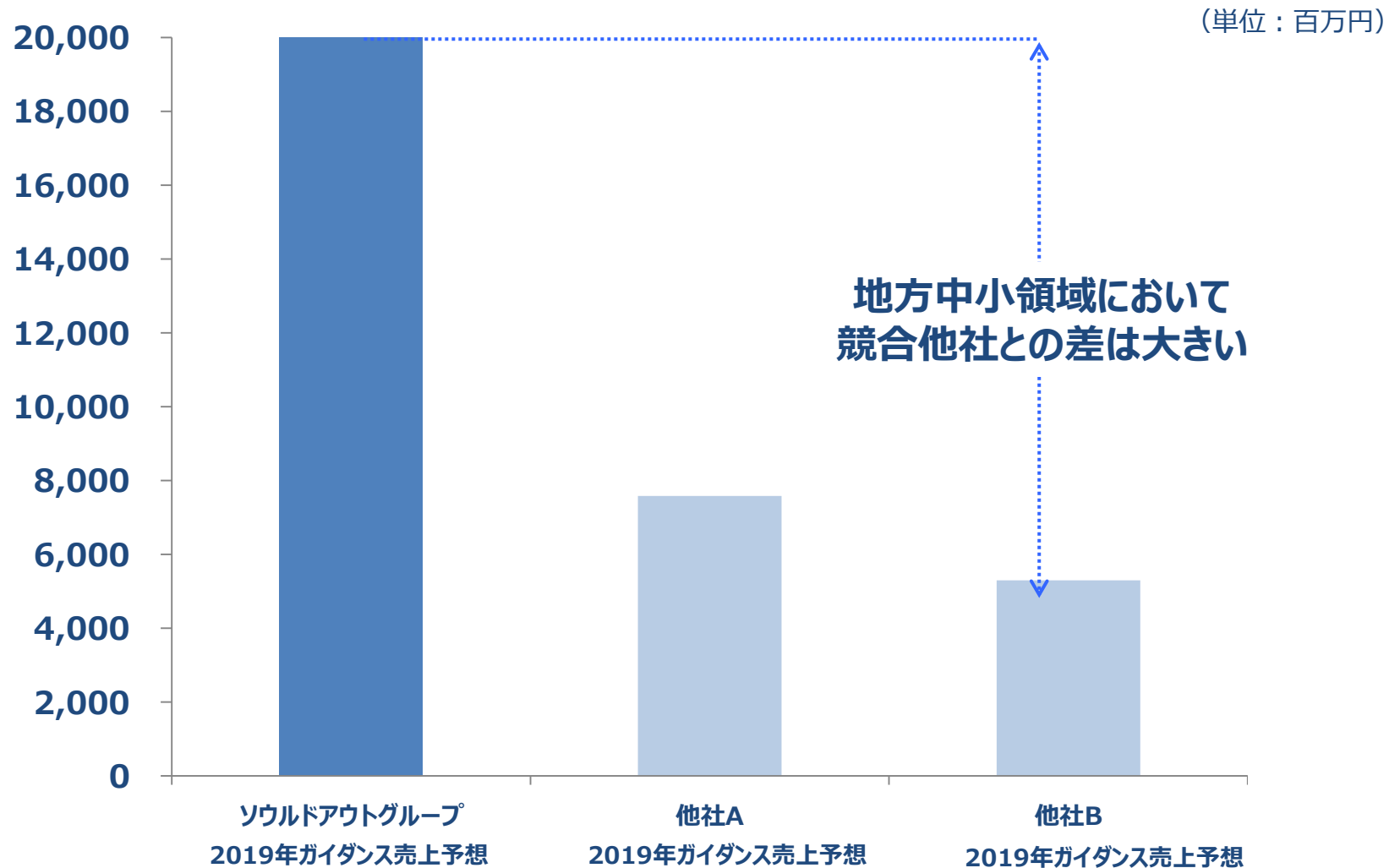
※出処：電通「日本の広告」2016年を基に当社作成

大手代理店の中で唯一地方展開が成功、圧倒的なシェアに



地方のネット広告取扱高トップ3でもダントツのシェアを誇る

[参考:地方中小領域の競合比較イメージ]



全国の地方中小領域を開拓したい大手プラットフォームが ソールドアウトと次々連携へ

地方中小領域での圧倒的な仕入れ力

大手プラットフォーム

Yahoo!

✓資本業務提携
✓自社ツールとのAPI連携

Google

✓自社ツールとのAPI連携

Facebook

✓自社ツールとのAPI連携
✓ビジネスパートナー※

Line

✓自社ツールとのAPI連携
✓パートナー契約締結

Amazon

新たに登場する
プラットフォームと連携し、
更なる成長を目指す

楽天

ソールドアウトグループ

SOLDOUT

大手プラットフォームと連携し
地方SMB市場活性をリードへ



「シェアリングエコノミー」に集中投資し、続々IPOへ

当社の純投資+自社ファンドのポートフォリオ

ラクسلを筆頭に
今後飛躍が期待される
有望ベンチャー企業多数

シェアリングエコノミー



Lancers



ダイレクトトレーディング



SORABITO



ディスラプティブテクノロジー



上場承認銘柄(公表済)

2019年年内 2 社上場承認

Lancers

ランサーズ株式会社

(上場予定日：2019年12月16日)



株式会社スペースマーケット

(上場予定日：2019年12月20日)

現在の推定保有資産(企業価値)はおおよそ480億円、 オプトホールディングの時価総額は保有資産を下回る

これまでの当社の純投資+出資先ファンドのIPO実績例

2013年本格始動後、6社IPOへ

2015年5月
東証マザーズ上場



2015年4月
東証マザーズ上場



株式会社Gunosy

2015年11月
ニューヨーク証券



Square, Inc.

2017年12月
東証マザーズ上場



株式会社ジーニー

※持株譲渡後に上場

2018年5月
東証マザーズ上場



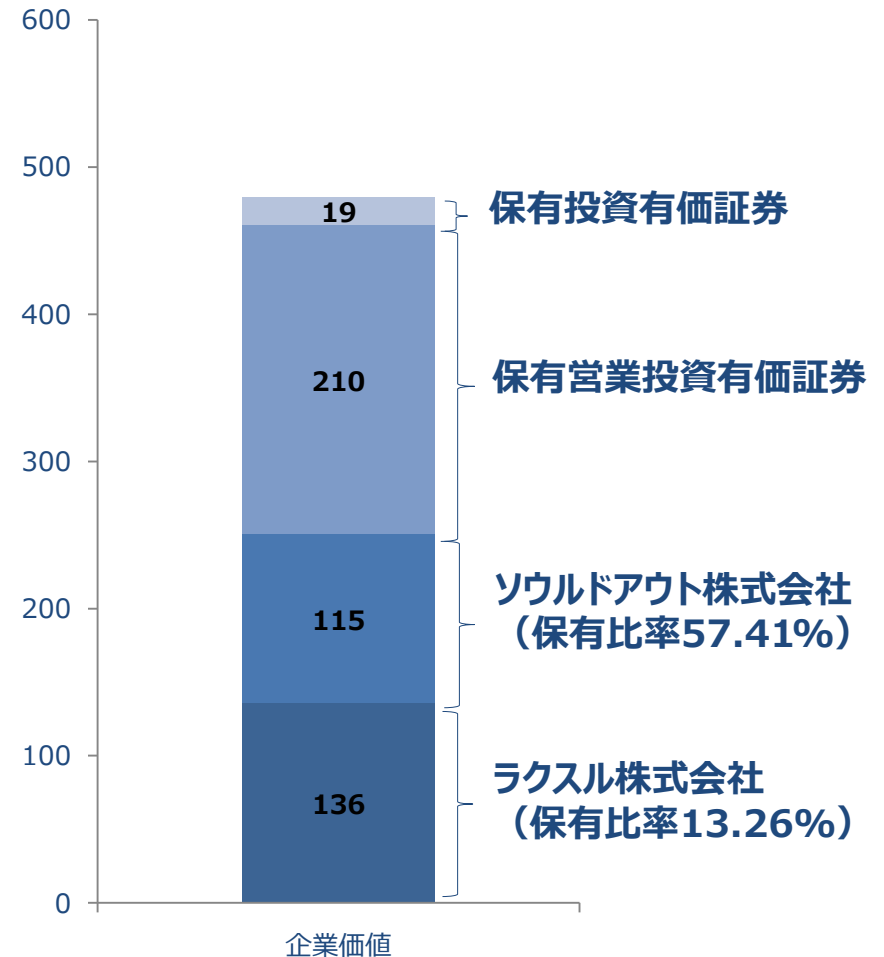
ラクスル株式会社

2018年6月
東証マザーズ上場



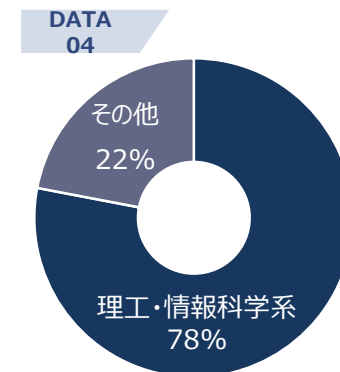
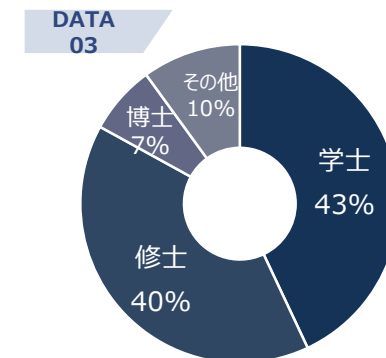
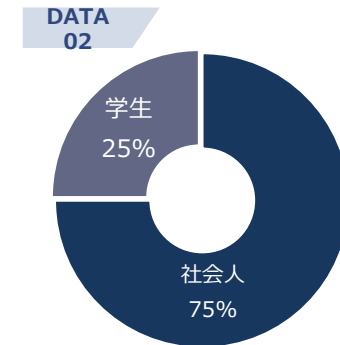
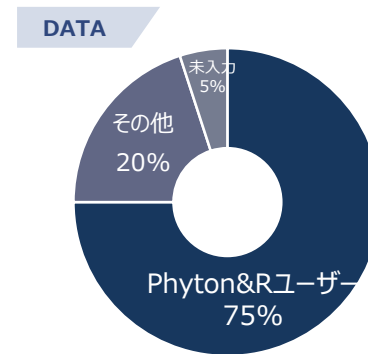
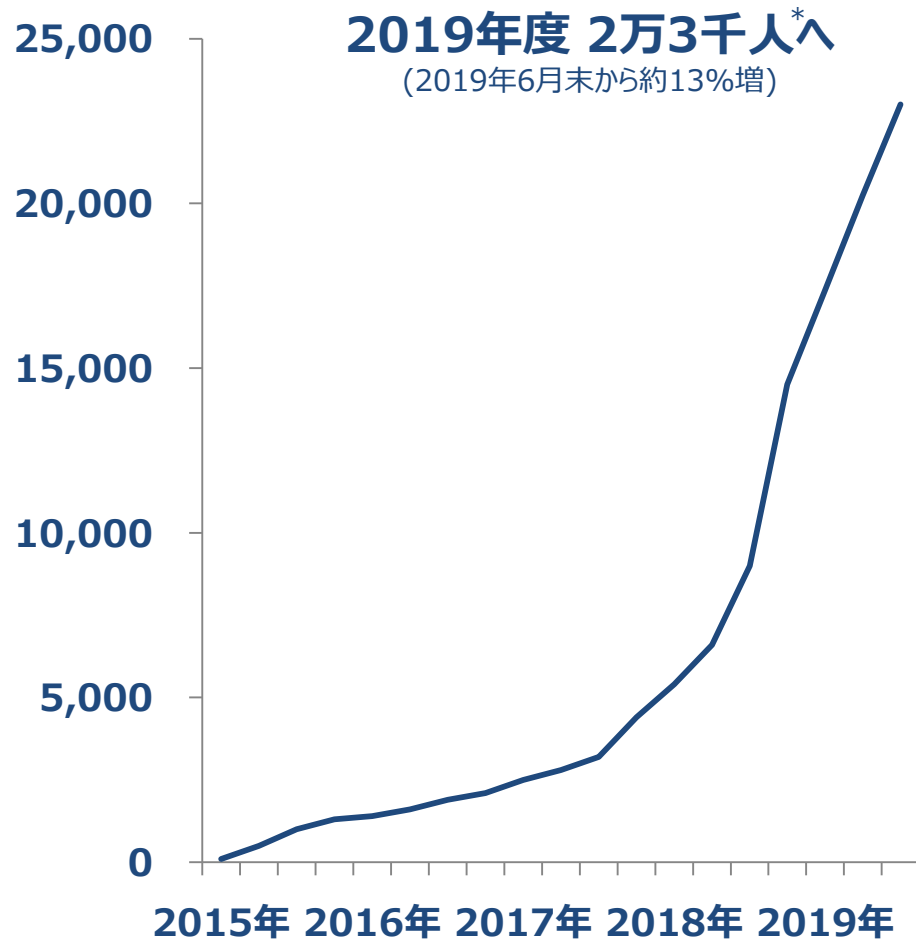
株式会社ライトアップ

(単位:百万円)

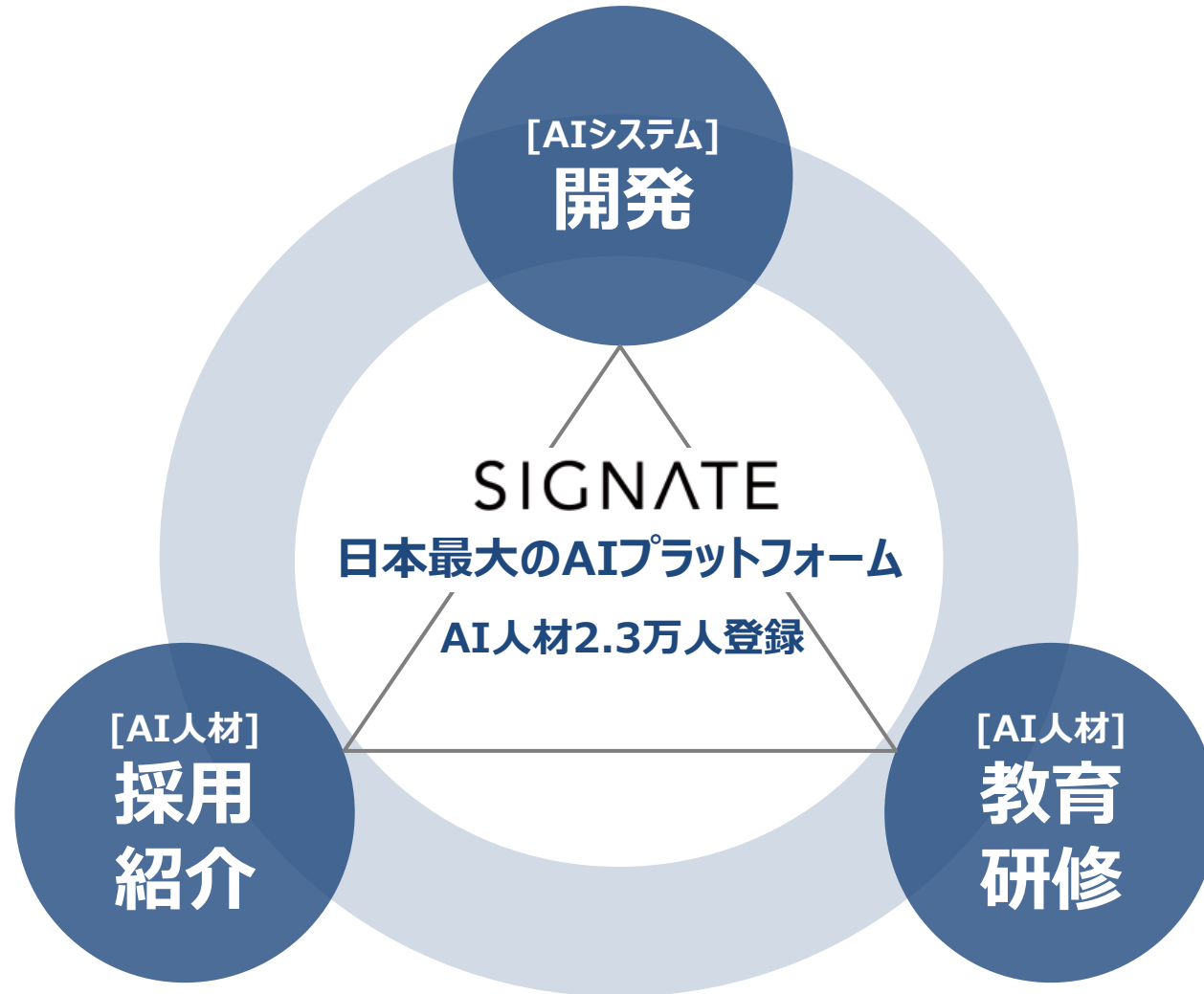


日本最大のデータサイエンティスト AIエンジニアが登録するプラットフォーム

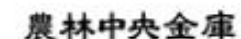
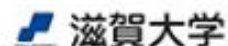
(単位：人)



5年のR&D期間を経て、遂に本格始動



既に多数の課題を解決した実績



③ 今後の展望



2030年

企業価値1兆円企業へ

社会へインパクトをもたらす

これまで培ってきたデジタルノウハウ&グループアセット活用により、
デジタルシフト事業確立、デジタルシフトカンパニーへ

